



従業員とその家族、来客までも
あらゆるウイルスの感染から守るために

世界基準の感染予防認証マーク【GBAC STAR™】
取得のご提案



国内の新型コロナ陽性者の推移

2022年7月、変異株の流入により、コロナの終息は困難を極めている

※厚生省ホームページ感染者動向 2022年08月02日 版より引用



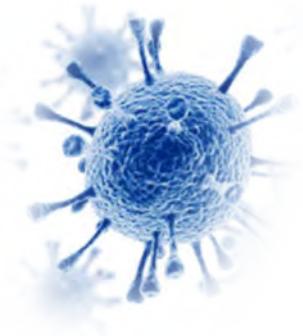
感染予防対策しているか不安・・・

インバウンドが増えると変異株が心配

日本の感染対策が気にかかる



2022年9月：感染者は減少傾向に
2022年10月：個人のインバウンドの受け入れ開始



コロナのワクチンや治療薬の開発が進み、テレワークから出社の企業が増加

未知のウィルスの
増加



ウイルスや病原菌の感染経路は

「空気感染」「飛沫感染」「接触感染」の3種に大別されます。

例えば複合機やドアノブなど、共有物との接触は仕事を行う上で避けられない行動です。

さらに会議や電話応対などのコミュニケーションの場面では、

飛沫の飛散も必ず発生します

オフィスにおいて感染症予防・ウイルス対策が必要な背景

不特定多数の来客
受付電話からの接触感染



複合機などの
共有デバイスからの感染



会議中の飛沫感染



固定電話からの接触感染



トイレなどの共有スペースで
の接触感染



オフィス内空気感染





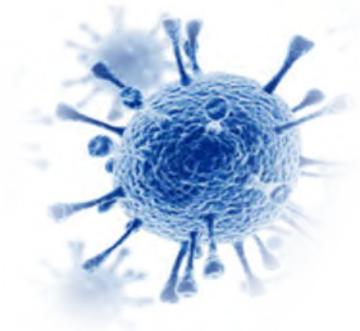
これからも未知のウィルス に感染する危険性は避けられない

従業員とその家族、来客を守るために

企業にできることは



オフィス内の感染症予防対策を徹底すること



世界基準の感染症予防対策プログラム

GBAC STAR™の導入を推奨

【GBAC STAR™ジューバック・スター】とは・・・

Withコロナ・Afterコロナ時代には必要不可欠なプログラム

- ▶ GBAC STAR™認証は、2020年5月、新型コロナウイルスのパンデミックの中で米国の清掃協会(ISSA)の中のGBAC(グローバルバイオリスク委員会)のエキスパートによって開発された世界で唯一の感染症の発生予防・発生時対応・リカバリー作業を認定する制度です。
- ▶ 新型コロナウイルスをはじめとする、あらゆるウイルスの感染からお客様も従業員も守る**感染症予防対策のための国際衛生プログラム**です。
- ▶ この制度は日本の**観光庁**も推奨する権威ある認証プログラムでグローバルゲイツはISSAから認められた日本総代理店です。



GBAC STAR 20項目の申請内容

No.	項目
1	組織・体制
2	宣言書
3	継続性と改善活動
4	法令・規則の順守
5	短期/中期/長期目標の設定
6	プログラムコントロールとモニター
7	リスクアセスメントとリスク緩和
8	標準作業書(SOP)の策定
9	用具と装備
10	清掃と消毒に使用する薬品について

No.	項目
11	在庫管理
12	個人保護具(PPE)
13	廃棄物管理
14	教育プログラムと能力開発
15	緊急事態に対する装備と対応
16	施設における感染症対策
17	従業員の健康管理
18	監査・検査
19	協力会社の管理
20	文章管理

取得までのSTEP



① 社内で感染予防対策チームを結成

チームで団結して対策するから、社内のコミュニケーションもUP！

② 清掃と感染症対策のスタンダードオペレーションマニュアル(SOP)を作成

清掃のプロのノウハウを活かしてSOP作成のサポートから英語での申請までサポートは全てお任せください

③ 緊急事態発生時の対応マニュアル作成

クラスター発生時でも安心して対応できるマニュアル作成から米国申請用資料まで作成をサポート。医療機関関連サービスマークを持つ当社に安心してお任せ

④ 20項目の申請書類を入力

米国申請と申請用書類入力のサポートは当社が行います

⑤ オンライン講習を受講

英語のスピーチを日本語に翻訳した資料をご提供。英語でも楽々受講

⑥ オンライン受験

日本語の問題集をご用意しています。合格は保証いたします。

⑦ 申請→修正→再申請→認証取得

米国のGBAC担当者とのやりとりから認証取得まで全面サポートいたします



取得企業のメリット

Re Start!

- ① 社内にクラスターや感染者が出たときでも
すぐに社内の消毒ができる
- ② 従業員とその家族、来客者の安全を守る
- ③ 安全で衛生的なオフィス環境で、従業員の業務効率UP



GBAC STAR™ 認証プログラムの認定費用に関して

認証は1年間有効です。申請費用については、レストラン、ホテル、アリーナ／スタジアムについては席数をもとにした独自の算出方法があります。また、それ以外の施設については広さを基準にして算出します。（業種・規模によって下記以外の費用算出方法を適用する場合がありますのでご了承ください。）

施設	レート	最低金額	最高額
レストラン	定員／座席1名 あたりUS5ドル	500ドル	
ホテル	1部屋 あたりUS3ドル	500ドル	15,000ドル
アリーナ／ スタジアム	定員／座席1名 あたりUS0.3ドル	500ドル	15,000ドル

その他の施設	金額
2,322㎡未満	500ドル
2,322㎡-18,580㎡	1,000ドル
18,581㎡-46,450㎡	2,500ドル
46,451㎡-74,322㎡	4,000ドル
74,323㎡-92,902㎡	6,000ドル
92,903㎡-185,805㎡	10,000ドル
185,806㎡以上	15,000ドル

【GBAC STAR™】 日本で取得済の施設 68施設 ※申請中：18施設

GBAC STAR™取得施設一覧(日本のみ)					
1	赤坂都市間会議	24	ハイアットリージェンシー東京	47	パレスホテル東京
2	アンダーズ東京虎ノ門ヒルズ	25	ハイアットリージェンシー東京ベイ	48	パークハイアット京都
3	有明セントラルタワーホール&カンファレンス、マグネットスタジオ	26	ハイアットリージェンシー横浜	49	パーク ハイアット ニセコ アンド レジデンス 花園
4	富士屋ホテル	27	帝国ホテル大阪	50	パークハイアット東京
5	株式会社グローバルゲイツ	28	帝国ホテル東京	51	札幌コンベンションセンター
6	グランド ハイアット 東京	29	ジャパン・ハウス・ロサンゼルス	52	札幌プリンスホテル
7	グランド ハイアット 福岡	30	香川国際会議場・展示場	53	新横浜プリンスホテル
8	グランドプリンスホテル広島	31	鎌倉プリンスホテル	54	品川フロントビル会議、マグネットスタジオ
9	グランドプリンスホテル新高輪	32	神田明神ホール、マグネットスタジオ	55	品川インターシティホール&カンファレンス、マグネットスタジオ
10	グランドプリンスホテル高輪	33	軽井沢プリンスホテルイースト	56	品川プリンスホテル(メイン&アネックスタワー)
11	ハレクラニ沖縄	34	軽井沢プリンスホテルウエスト	57	グランドホール、マグネットスタジオ
12	ホテル椿山荘東京	35	川奈ホテル	58	オークラ東京
13	ホテルニューオータニ東京	36	神戸プリンスホテル	59	プリンスギャラリー東京紀尾井町
14	ホテルオークラ東京ベイ	37	京都国際会議場	60	プリンス箱根芦ノ湖
15	ホテルザ三井京都	38	京都国際展示場「みやこめっせ」	61	プリンス軽井沢
16	ハイアット セントリック 銀座東京	39	琵琶湖大津プリンスホテル	62	プリンス京都宝ヶ池
17	ハイアット セントリック金沢	40	室内三井ホール&カンファレンス	63	プリンスパークタワー東京
18	ハイアット ハウス金沢	41	日本橋ホール 三井不動産ビルマネジメント株式会社	64	プリンスさくらタワー東京
19	ハイアット リージェンシー 箱根 リゾート アンド スパ	42	日本橋三井ホール、マグネットスタジオ	65	プリンスヴィラ軽井沢
20	ハイアットリージェンシー京都	43	大磯プリンスホテル	66	ザ・リッツカールトン東京
21	ハイアットリージェンシー那覇 沖縄	44	大崎ブライイトコアホール、マグネットスタジオ	67	東京ガーデンテラス紀尾井カンファレンス